

作業交流会

6月11日、9月2日、9月9日 新井宿福祉園にて、入新井第二小学校5年生と作業交流会を行いました。園で利用者が実際にやっている生産作業(陶芸絵付け、手すきはがき作り、せんべいのシール貼りなど)を利用者と一緒に行いました。子どもたちからは、「ていねいにやるのは難しかった」、「実際売っているところを園まつりの時に見てみたい」などの感想が出ました。



新井宿福祉園の みなさまへ

「教えていただいて、
ありがとう
ございました。」

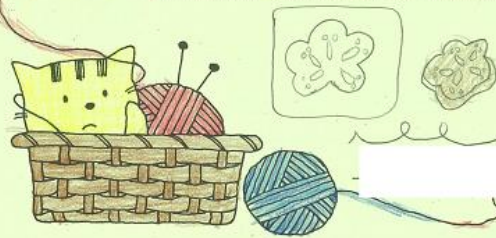


平成 26 年 9 月

入新井第二小学校 五年生

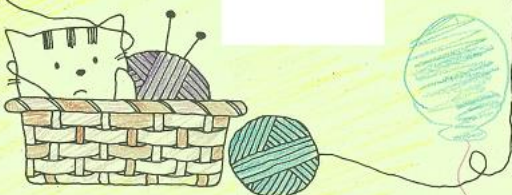
福祉園の方々へ

今日は、作業を体験させてい
ただきありがとうございました。
ほくは、とけりをさせていたたま
した。とけりは、かたにねんどを入
れ、強くおすところが大変で
した。かたの形は、うめの花でなすより
体積が広く全体に入ったか心配
でしたが手つたごもらってできまし
た。うれしかったです。それをまたぬる
という作業もしてみたいです。
あと、自分でも形を作ってみたいです。



☆施設の方々へ☆

私は、おせんべいのツールをは作業
をしました。
やってみて思ったことは、し、かり集中しな
いと出来ないことです。ツールは、
細いことが、ぼろぼろあったから、すべり
ように頑張りました。
11月、3日のお祭りに行けたら、
おせんべいを買いたいです。1つもは
40分~1時間だけで、20分くらい
の間でも、集中することが出来ました。
ありがとうございました。



福祉園のみなさんへ

9月2日はありがとうございました。
この経験で福祉園では、いろいろの作
業をやっていることがわかりました。しかも
その作業で作った物を売るということが、すこ
しいと思いました。ちなみにほくはとけりをや、たけ
どなかなかうまくいかなかったので利用者さんに
すけてもらってそれをこころよくかたので利用者さ
んはすこしいと思いました。しかも20分や、ただけ
で、こつがれたのにそれを、40分~1時間く
らいやるなんて、とてもすこしいと思ひました。
私も今度は福祉園のおせんべいを買ってみたいです。

